



## 4つの四国大学 ビジョン

理事長 佐藤 一郎

四国大学は4つの四国大学将来像（ビジョン）を掲げて2011年から大学改革を進めています。

まず一つは、例えば感性を磨き新たな芸術表現に取り組む、スポーツで自らの限界に挑戦する、また異文化体験を求めて世界へ飛び出す等、自分の可能性や夢に挑戦する個性豊かな学友との交流の渦の中から新しい価値や成長が生まれる、そのような『活気にあふれる大学』創りであります。2つ目は、四国大学スタンダード教育、地

域教育また就業力育成キャリア教育など本学独自の教育プログラムの開発、さらに学生の主体的な学習参加を促すアクティブラーニングやフィールド学習等を通して、学生自らが成長を実感できる『組織力・教育力ある大学』創り。3つ目の『交流する大学』創りでは、地域からの期待や国際化など時代が求める力を育てるために、大学の垣根を越えて地域社会や海外と交流・連携する事業を活性化させています。そして第4のビジョン『活躍する場につなぐ大学』創りでは、社会人として様々な責任や義務・役割を担って逞しく行動できる力を備え周囲から信頼される人を育てるために、チューター配置や学生自主活動支援に始まり資格取得や国家試験等の対策講座の開設まで、在学期間全体に亘ってきめ細かな学生生活サポートや就職に向けた手厚い支援を行っています。

学生の皆さんがこれら様々な機会を通して夢を実現し、未来に向けて大きく羽ばたくことを期待しています。



## 魅力、そして特徴 ある大学へ

学長 松重 和美

大学の春は3月中旬の卒業式を終えると4月初めには入学式を迎えます。今年の入学生数は、卒業生数を169名上回り、この数年の入学生増の集積結果、在籍学生数は過去10年間で最大数の2,798名になりました。18歳人口の減少、地方私大の危機が囁かれる中、本学は幸いより活気あるキャンパスとなっています。

建学の精神「全人的自立」と標榜する「面倒見の良い大学、夢が実現できる大学」が理解され、実際最近の就

職率や国家試験合格率・教員・公務員合格率などの高い実績が関係者に評価された結果かも知れません。また、大学の新たな数々の取り組み、地元自治体や経済界等との連携や学生たちの地域社会での活動がマスコミを通して広く知られるようになったのも一因と考えています。特に、スポーツ・芸術・文芸関係は高校生も含め地元の方々に元気な姿・話題を提供していると感じます。

大学は、これからの社会を担う人材育成の場であり、地域社会の重要な活性化拠点だと思います。国家資格「公認心理師」コースの開設、姉妹校湘潭大学とのDDP（二重学位取得制度）の開始、7人制女子ラグビー部“Seven Egrets”の創部、文科省支援のCOC事業に続き、研究ブランディング事業“藍の知的拠点化”の始動、短大部のマスコット“あいたん”の初登場などと話題満載です。同窓会の皆さんも、機会があれば、変化し、活気に溢れるキャンパスを是非再訪して下さい。

# 父母会だより



## 父母会会長あいさつ

父母会会長 河野 稔彦

父母会役員を代表してご挨拶申し上げます。

父母会会員の皆様には、本学及び父母会の振興・発展にご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。また、本学教職員、関係者の皆様よりご指導をいただいておりますことに対して厚くお礼申し上げます。

4月の入学式から2か月余りが経ち、新入生の皆さんも大学での新生活に慣れてきた頃であり、新しい友達や

サークルの先輩方との交わりの中で交友関係も深まり、キャンパスライフも充実していることでしょう。

大学には、各学科専門ごとにも様々な情報が発信されていますが、「SUC ニュース」では学内（全学共通）行事をはじめ、父母会の活動状況なども逐次報告いただいておりますので、会員皆様の情報源として、是非ともご一読いただきますようお願いします。

新年度のスタートにあたり、学生一人ひとりが持てる力を充分発揮できるよう父母会も連携して学生支援を行ってまいります。会員皆様の声を大切にしながら、学生の夢に向かって後押しできますよう環境づくりに邁進してまいりますので、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成30年度 父母会入会式

平成30年4月3日(火)11時15分から本学体育館において、入学式、オリエンテーションに引き続き、平成30年度父母会入会式が執り行われました。本年度入学された学生の保護者800名の皆様方のご臨席のもと、河野父母会会長のご挨拶を頂戴するとともに、大学側からは、

松重学長からご挨拶をさせていただきました。

議事につきましては、父母会会則の概略説明等を行い、建学の精神「全人的自立」のもと、学生一人ひとりの更なる成長を図るための援助や補助をお願いさせていただきました。

ご参加いただきました皆様方にお礼を申し上げますとともに、今後の諸活動へのご支援ご協力をお願いいたします。

## 平成30年度 父母会懇談会等日程

### 総 会

平成30年6月10日(日)13:00～共通講義棟 R101 教室

### 評議員会

第1回平成30年6月10日(日)10:30～本館4階大会議室  
第2回平成30年11月17日(土)10:30～本館4階大会議室

例年開催している総会後の学科・専攻別面談では、履修科目や国家試験対策等について、説明の時間を設けています。

地区別懇談会にご参加いただいた保護者の皆様方からは、先生方に直接大学生活についての相談ができることや、進路決定に向けて、それぞれの個性に応じた効果的な話し合いができることから、大変有意義だったとの感想

を頂戴しています。

是非、みなさまのお越しをお待ちしております。

### 父母懇談会開催予定

開催地区	場 所	日 時
徳島県地区	四国大学各学科講義棟	6月10日(日)総会終了後
沖縄県地区	パンフィックホテル沖縄(那覇市)	6月24日(日)午前10:00～
高知県地区	土佐御苑(高知市)	9月1日(土)午前10:00～
愛媛県地区	いよてつ会館(松山市)	9月2日(日)午前10:00～
香川県地区	ホテルパールガーデン(高松市)	9月8日(土)午前10:00～
中国地区	ホテルJALシティ広島(広島県)	9月9日(日)午前10:00～

(後日該当地区の会員の皆様にご案内します)



平成29年度父母会総会



平成29年度地区別父母会(沖縄)



平成29年度地区別父母会(広島)

## 平成30年度 四国大学入学式

平成30年4月3日(火)に「平成30年度入学式」を挙行し、総計835名(大学院24名、大学635名、短期大学部176名)が新たな学生生活をスタートさせました。今年度より、歓迎の意を込めて阿波踊り四国大学連とチアリーディング部によるオープニングアトラクションが行われ、新入生にエールを贈りました。

式では、松重和美学長から「積極的にいろいろなことにチャレンジし、立派な社会人となる基礎を築いてください」との激励の言葉が贈られ、新入生を代表して経営

情報学部経営情報学科 濱口拓海さんが「学術の研究と人格の陶冶に努めます」と誓いの言葉を述べました。

式には、湘潭大学および銘伝大学からの交換留学生と短期大学部ビジネス・コミュニケーション科、人間健康科介護福祉専攻3年コースに入学する留学生12名も出席し、日本でのキャンパスライフに期待を膨らませています。



# 新入生の声



渡邊 浩樹

■大学院文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程  
大学院生研究室に生息し始めてより、一月ほどが経ちました。与えられた机と椅子とに、ありがたく修士一年の身体を沈めて勉強しております。「特論」は「すごいものを見ると恐いものなのだな」と思う時間があります。



武田 歴次

■大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程  
私はスポーツビジネスに興味を持ち研究したく志望しました。学部生時代はスポーツをする側だけでしたが、大学院では選手としてだけでなくスポーツを違った視点から研究していきたいと思っています。研究と陸上、文武両道を目指し取り組みたいと思います。



田中 志歩

■大学院人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程  
私が大学院に進学したのは、学部のとときに決まっていた就職先で本当に自分のやりたいことができるのかという不安と迷いがあり、その時に相談に乗ってくださった先生や院の先輩のアドバイスを受けて、もう一度自分の将来をしっかりと見詰めなおそうと思ったからです。大学院では、学部時代の食用藍の研究を引き続き進めていながら、先生との密接な講義からたくさんの知識や経験・広い考え方を学んでいきたいです。



重清 珠里

■大学院看護学研究科看護学専攻修士課程  
本年度より看護学研究科に助産学分野が開設されることとなり、長年の夢であった助産師になるため、大学院に入学しました。子育てをしながらの学業は大変ではありますが、高度な知識と技術を持った助産師になれるよう、目標を持って日々頑張っていきたいと思っています。支えてくれるたくさんの方々に恥じないような2年間を過ごしていきたいです。



熊谷 優花

■文学部日本文学科  
私は将来司書になりたいと思い、日本文学科を志望しました。大学生活では様々な時代・ジャンルの文学作品に触れ、幅広い知識を身につけたいです。4年間しっかりと勉学に励むと共に沢山の本を読み、自身の考えを深めていきたいです。



渡部 裕貴

■文学部国際文化学科  
大学生活が始まり1カ月程が経ち、今までとは違う授業や生活にやっと慣れてきたところです。僕は、高校の英語教諭になるため国際文化学科を志望しました。言語や文化の学問を深めるとともに、大学生活でしか味わえない様々な活動に目を向け、自分の夢を叶えるため努力していきたいです。四国大学は僕の夢を実現するのに相応しい環境を与えてくれています。この大学でなら、自分の夢が叶えられそうです。



井坂 碧希

■経営情報学部 経営情報学科  
私は今年、四国大学経営情報学部経営情報学科に入学しました。今年度から始まった経営情報学部の中国留学プログラムや、資格取得の際に奨学金などの支援をしてもらえるキャリアアップ講座、公務員対策講座など、四国大学の魅力的な支援制度を十分に活用し、自分を高めたいです。



鈴江 涼平

■経営情報学部 メディア情報学科  
私は高校時代に情報の勉強をしました。勉強した知識でゲーム開発を行い、その時に生きがいと可能性を感じました。メディア情報学科の存在を知って、ここなら自分の本当にやりたいことが出来ると感じ進学しました。自分の可能性を増やし、まだ眠っている潜在能力を引き起こして日本に名を馳せたいです。頑張ります。



那佐みゆき

■生活科学部生活科学科  
今年から、公認心理師コースが始まりました。第1期生ということもあり、わからないことだらけで不安ですが、資格取得のために4人という少ない人数で頑張っていこうと思います。人の心のケアをするだけでなく自分の心身の管理もしなければなりません。自分の健康管理もできるようにし、そして将来大学で学んだことを活かして、教育や医療などの現場で活躍したいです。



井上 優作

■生活科学部管理栄養士養成課程  
私が本学を志望したのは、国家試験の合格率が非常に高いことに魅力を感じたからです。私は高校の頃、入院を経験し、病院食を中心とした栄養管理のおかげで病気を早く治すことができました。この経験から私も病気の人の栄養管理をし、食事面で支えたいと思います。勉強と部活を両立させ必ず夢を実現します。



鳴滝 志織

■看護学部看護学科  
私は、コミュニケーションを通じて患者さんの気持ちを楽しめることができる看護師になりたいと思い、本学を志望しました。勉強することが多く忙しい毎日ですが、部活動と両立するコツを少しずつ身に付けたいと思います。目標に向かってたくさんの人と出会い、充実した4年間にしたいと思います。



中尾 想

■短期大学部ビジネス・コミュニケーション科  
私は公務員になることを志望しています。そこで、公務員受験対策ができるビジネス・コミュニケーション科に入学しました。しっかりと勉強し、公務員職に就けるように頑張りたいと思います。



西口 綾音

■短期大学部人間健康科介護福祉専攻  
期待と不安を胸に四国大学へ入学して1ヶ月が経ちました。私は今、介護福祉専攻で先生方の熱心なご指導のもと、国家資格取得を目指して勉強しています。まだ慣れないことがあり大変ですが、充実した毎日を送っています。今後は実習も始まり、より大変になると思いますが、来年の国試、就活に向けて、専攻の仲間と共に頑張っていきます。

# スポーツ・芸術分野活動支援 — 技術・技能の向上と学業の両立をサポート —

## スポーツ分野



### 男子ソフトテニス部へ 入部して

経営情報学科 1年  
春藤 海成

私たち、男子ソフトテニス部は現在10名で活動しています。男子ソフトテニス部は今年度から強化指定部として新たにスタートしました。まだまだ部員数は少ないですが、黒羽監督のもと技術力を向上し人間的にも日々成長するよう練習に励んでいます。私たちは、インカレ上位入賞また社会に貢献できる人に成長することを目標として部活動に取り組んでいますので、ご声援よろしくお願いします。



## 芸術分野



### 生活科学部生活科学科 デザインコースへ入学して

生活科学科 1年  
村田 佳奈子

私は四国大学に入学し制作活動をする中で、特に人の心に残るような個性ある作品制作を目指したいと思っています。そのためには色彩学やデジタルのイラストレーションなどデザイン分野を主に学び、積極的に公募展にも出品しようと心がけています。また、写真や地域文化にも興味があるので様々なイベントに積極的に参加し大学生活を実りあるものにしたいと思っています。



授賞式は平成30年3月12日(月)に本学共通講義棟にて行われました。式では松重学長よりご挨拶があり、父母会長 河野稔彦様、後援会長 島賢資様、同窓会長 松永満佐子様が来賓として紹介されました。その後、学長より表彰状及び目録が授与されました。

今回の各受賞者をはじめ研修クラブ所属学生には今後もさらなる活躍を期待します。

(団体) 平成29年度 四国大学学生研修活動奨励金 受賞団体・受賞者一覧

クラブ名	種類	成績・活動実績
弓道	スポーツ活動	第66回大阪住吉大社全国弓道大会 団体(男子)優勝
女子ソフトテニス	スポーツ活動	第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 大学対抗戦 優勝
バスケットボール(女子)	スポーツ活動	第69回全日本大学バスケットボール選手権大会 四国地区予選 優勝
女子サッカー	スポーツ活動	第26回全日本大学女子サッカー選手権大会 四国大会 優勝
吹奏楽	文化活動	第66回全日本吹奏楽コンクール全国大会(銅賞) 四国支部大会(金賞・四国代表)
書道	社会貢献活動	徳島県議会との連携協定事業としての書道パフォーマンス

(個人)

クラブ名	氏名	学科学年	種類	成績・活動実績
陸上競技	幸長 慎一	生活2年	スポーツ活動	天皇賜盃第86回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子円盤・砲丸投 2位
陸上競技	村尾 菜優	生活4年	スポーツ活動	第23回夏季デフリンピック競技大会 女子ハンマー投 5位
陸上競技	片山 明莉	児童1年	スポーツ活動	第33回U20日本地区上競技選手権大会 女子円盤投 7位
陸上競技	泉 花奈	生活1年	スポーツ活動	第33回U20日本地区上競技選手権大会 女子ハンマー投 8位
弓道	只川友里奈	児童1年	スポーツ活動	第66回大阪住吉大社全国弓道大会 個人(女子)優勝
弓道	浅岡 祐介	児童2年	スポーツ活動	第66回大阪住吉大社全国弓道大会 個人(男子)3位
弓道	岩切 淳哉	経情2年	スポーツ活動	第66回大阪住吉大社全国弓道大会 個人(男子)5位
書道	山下 千穂	書道4年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞
書道	渡邊 浩樹	書道4年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞
書道	上田 晟宗	書道3年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞
書道	後藤 知美	書道3年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞
ライフル射撃	日浦 典之	経情3年	スポーツ活動	第28回西日本学生スポーツ射撃選手権大会 第2位
ライフル射撃	前川 愛海	日文2年	スポーツ活動	第23回秋季全関西女子学生ライフル射撃選手権 第3位
書道	小坂 優佳	書道3年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	遠山 颯希	書道3年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	矢部 育実	書道3年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	赤澤 季映	書道2年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	那須 彩乃	書道2年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	後藤真里奈	書道1年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
書道	櫻田 真彩	書道1年	文化活動	第22回全日本高校・大学生書道展 書道展賞
陸上競技	寺内 春菜	児童1年	スポーツ活動	第40回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子棒高跳 3位
女子ソフトテニス	山本菜々子	メディア1年	スポーツ活動	第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	森口 美咲	児童1年	スポーツ活動	第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	上原 璃乃	生活1年	スポーツ活動	第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 3位
女子ソフトテニス	絵内帆乃佳	児童2年	スポーツ活動	第64回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 個人選手権 3位
女子ソフトテニス	藤川 優花	児童1年	スポーツ活動	第63回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	吉川はるか	児童1年	スポーツ活動	第63回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 優勝
女子ソフトテニス	山瀬 菜依	児童1年	スポーツ活動	第63回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 準優勝
女子ソフトテニス	越智ひかり	児童1年	スポーツ活動	第63回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 個人選手権 準優勝
弓道	田中 雅人	経情2年	スポーツ活動	第23回中国四国学生弓道新人戦 個人 優秀射手賞
少林寺拳法	松保 雄大	経情1年	スポーツ活動	第7回少林寺拳法中国四国学生冬季大会 第2位
少林寺拳法	田中 絢菜	管栄2年	スポーツ活動	第7回少林寺拳法中国四国学生冬季大会 第2位
陸上競技	向井渉太郎	メディア3年	スポーツ活動	第68回四国地区大学総合体育大会 男子100m 優勝
水泳	伊藤 岬	幼保1年	スポーツ活動	第68回四国地区大学総合体育大会 女子200m自由形 3位
水泳	藤井 愛花	児童2年	スポーツ活動	第68回四国地区大学総合体育大会 女子200mフリー・モドレーリレー 4位
水泳	福西 真子	看護1年	スポーツ活動	第68回四国地区大学総合体育大会 女子200mフリー・モドレーリレー 4位
陸上競技	近藤 真由	児童2年	スポーツ活動	第71回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子100m 8位
陸上競技	荒川保乃香	管栄1年	スポーツ活動	第40回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子1500m 6位
陸上競技	遠藤 桃菜	管栄1年	スポーツ活動	第71回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子1500m 8位

平成29年度 四国大学学生研修活動奨励金授賞式  
— 研修活動で活躍した学生をサポート —

# 留 学 生 の 声

米国サギノーバレー州立大学(SVSU)から4名、中国湖南省湘潭大学(XTU)から9名、台湾銘伝大学から1名留学  
四国大学短期大学部外国人留学生3年コース14名(B・C科8名 介護福祉専攻6名)入学



チン セイブン  
覃 静文  
(中国)

◆大学院 経営情報学研究科  
四国大学との再会、あっという間に一ヶ月になりました。一昨年、訪問学生として半年の生活で、本当にお世話になりました。今回、経営情報学研究科の研究生として、また新しい一年が始まりました。先生方と学生さんたちは変わらず、親切です。初体験の入学式とお花見も素晴らしいです。一人で海外で暮らしても、全然寂しくありません。四国大学には昔よりもっと多い留学生が来ており、国際化の雰囲気が増えました。これからの一年間、日本語能力と専門知識を身につけるために、そして、四国大学と湘潭大学の交流に協力するため、頑張ります。よろしくお祈りします。



サラ コーン  
Sarah Cone  
(アメリカ)

◆サギノーバレー州立大学 交換留学生  
SVSUでの私の専攻は国際文化と日本語です。いつか日本語と英語の通訳者になりたいので、たくさん勉強しています。私は日本人と話をしたいです。昨年、私は話し方と聞き方が上手になりたいために四国大学にきました。今年の私の目的は同じですが、読み方をもっと上手になりたいです。難しいけどできると思います。私は日本文化や音楽やポップカルチャーが好きです。すべてがとても面白いと思います。私はほかの学生と話すのが好きですし、みなさんが何を好きかも知りたいです。私はもっともっと日本人と仲良くなりたいです。



リ チャウエイ  
李 超漳  
(中国)

◆湘潭大学 交換留学生  
交換留学生として四国大学に来て、あっという間に一ヶ月が経ちました。短い期間ですが、この一ヶ月はたくさんの体験をして、いろいろなところに行ってきた、毎日充実しています。いい勉強になりました。そして、様々な活動から、たくさんの友達できました。皆さんは親切に接してくれ、本当にお世話になっています。四国大学の先生方も優しくて、どんなことでも熱心に教えてくれました。ここに来てよかったと思います。私は人と交流することが好きです。大学には、色々なところから来ている学生が集まっているので、異文化交流に最適な環境だと思います。これからの一年間、皆と良い仲間になりたいです。楽しみにしています。



トマルー ドゥシャント  
TOMAR DUSHYANT  
(インド)

◆ビジネス・コミュニケーション科  
私は日本に2016年に参りました。最初の2年は賑やかな神戸に住んでおりましたが、日本語学校でも話をする相手は先生たちしかいませんでした。生徒の皆さんはほとんど母国語でしゃべっていたので交流できませんでした。そのことで、日本に来た目的に悩んだりしましたが、先生のアドバイスもあり、四国大学に来る決断をしました。入学後、大学の先生たちはとても優しく感じました。先生たちにいろいろ相談したら、サポートしてくれます。そして社会のことを教えてくれました。やはり四国大学に入学してよかったです。本当に徳島はいいところです。自分のふるさとのように、人々はとても親切です。やはりここで自分の夢を叶えることができると思います。今から四国大学で頑張ります。たくさん友達をつくりたいです。先生方これからよろしくお祈りいたします。



ウー ハクウ  
王 伯宇  
(台湾)

◆銘伝大学 交換留学生  
交換留学生として四国大学に来て、あっという間に半年が経ちました。この半年間、四国大学のみんなは熱心に僕と交流して、本当にいろいろお世話になっています。心より感謝申し上げます。日本の生活にも大体慣れました。毎日日本語の授業を受けて、日本語もだんだん上手になりました。勉強以外にも色々なところに旅行に行きました。たくさんの日本文化を体験しました。これからの半年、日本語能力試験一級合格を目指して、一生懸命に日本語を勉強したいと思います。今後、日本をもっと知るために力を尽くしたいと思います。



ファムティビック フォン  
PHAM THI BICH HUONG  
(ベトナム)

◆人間健康科 介護福祉専攻  
人間健康科介護福祉専攻の留学生として四国大学で勉強しています。最初は大学についてなにも分からなかったのが、たくさん心配することがありました。入学して一ヶ月が経ちました。先生と先輩が熱心に教えてくれたおかげで、大学の生活にだんだん慣れました。大学で日本語だけでなく、色々なことを勉強させていただいています。今、私は色々な国から来た友達がいいて、異文化交流ができます。授業もいつも楽しいです。私の夢は介護福祉士になることです。大学は私たちが将来に連れていってくれる橋のようなものだと思います。皆さん素敵な将来になるために一緒に頑張らしましょう。

## 全学球技大会 爽やかな晴天の下 学科が団結!!

5月16日(水)恒例の全学球技大会が、体育館で3競技、日ノ上運動場で3競技、徳島市民吉野川北岸広場で1競技実施されました。

本大会は今年度最初に開催される全学的研修行事であり、新入生にとっては、学科やクラスを通して、先生方や先輩たちと触れ合う良い機会ともなりました。

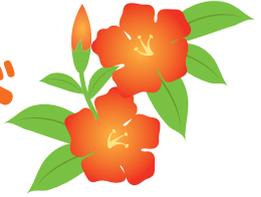
天候に恵まれ、早朝から多くの学生が詰めかけ、盛大に開会式が実施されました。その後、各会場に分かれて、それぞれ熱戦が展開され盛況のうちに無事終了いたしました。

### 平成30年度全学球技大会試合結果

競技種目	優勝	準優勝	エントリー数	参加者数
バスケットボール	男子 児童学科2年A組	児童学科3年B組	16チーム	98
	女子 看護学科2年	看護学科3年	24チーム	155
ソフトバレーボール	国際文化学科3年	短大幼児教育保育科1年B組	57チーム	250
ソフトボール	経営情報学科2年	経営情報学科1年B組	11チーム	104
ドッジボール	管理栄養士養成課程2年A組	経営情報学科1年	24チーム	290
サッカー	児童学科1年B組	経営情報学科1年B組	12チーム	95
卓球	男子A 経営情報学科1年(平尾・山下組)	経営情報学科1年(身野・矢野組)	20ペア	40
	女子B 短大介護福祉専攻1年(若生・前崎組)	管理栄養士養成課程1年(濱口・松原組)	61ペア	122
	女子C 管理栄養士養成課程2年(片岡・片田組)	児童学科1年(竹田・今間組)		
	女子D 看護学科1年(橋本・鳴滝組)	管理栄養士養成課程1年(川人・石井組)		
ソフトテニス	男子 経営情報学科1年A組	児童学科3年	4ペア	8
	女子 児童学科2年	国際文化学科3年	18ペア	36



# 芳藍賞受賞のよろこび



長野 勇輝

■このたびは、名誉ある芳藍賞を頂き誠にありがとうございます。大学院では専門知識をより深めることができ、大変感謝しております。何の取り柄も無かった私は、書道を通じ夢と希望を持ち、意義のある学生生活を送ることができました。6年間で育んだ知識や豊かな人間性を、これからも生かしていきたいと思ひます。



坂東 正子

■大学院では研究テーマを見つけ、現状と課題などの考察を行い、論文を書いたことは大変貴重な経験となりました。普段の仕事だけでは日々の仕事をこなすだけで、自分が働く「徳島市」について深く考える時間をなかなか持つことができなかったと思ひます。今後も、この大学院で学んだ経験を生かし、自分なりに勉強を続けていきたいと思ひます。



上田 留莉

■この度は、「芳藍賞」という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思ひます。四国大学で過ごした学部、大学院での7年間は、きめ細やかな講義や実習、研究等で、たくさんの学びや経験を得ることができ、大変充実した日々を送ることができました。お世話になった教職員の方々には、一方ならぬご指導とご鞭撻をいただき、深く感謝申し上げます。



歌川 君代

■私は、助産師として35年勤務し、性教育について学び研究したいと考へ、看護学研究科修士課程に入学しました。50歳を過ぎて夜勤しながらの研究に不安がありました。しかし、適切に優しく指導してくださる先生と仲間のサポートにより、2年間で修了できました。大学では新しい学びと人との出会いがあり、新鮮な毎日でした。大学院での学びと仲間、人と人のつながりは、人生の宝物です。



志内 瑞菜

■この度は芳藍賞を頂き、とても嬉しく思ひます。芳藍賞を頂いたことで、この4年間の頑張りを認められた気がします。私は大学での勉強を通して、自分の狭かった視野を広げられたと思ひます。後輩の皆さん、大学生活はあつと言う間に終わります。勉強も遊びも思う存分楽しんで、多くのことに挑戦してください。



井上 咲季

■この度、芳藍賞という名誉ある素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思ひます。在学中は書道部に在籍し、書道パフォーマンスを行い、講義後や休みの日は作品制作をし、というように好きなことばかりできる環境でした。ここまで一生懸命書道に取り組むことができたのは、熱心にご指導下さった先生方と同じ目標を持った仲間のおかげです。これからも初心を忘れず書道を続けていきたいです。



菱井 彩香

■このたびは芳藍賞をいただき、ありがとうございます。このような名誉ある賞をいただけたこと、心から嬉しく思ひます。思えばあつという間の4年間でしたが、周りの人々に支えられながら、たくさんの大切な思い出をつくることができました。後輩の皆さんも、今を思いっきり楽しみ悔いのない大学生活を送ってください。



竹内 結花

■この度はこのような名誉ある賞をいただき大変嬉しく思ひます。大学入学当時、将来の夢がなかった私が、やりたいことを見つけ4月から自分の望んだ職場で働けるのは、四国大学での4年間があったからこそだと思ひます。後輩の皆さん、大学生活での経験は一生の宝になります。残りの学生生活、悔いのないようにたくさんの思い出をつくって下さい。



阿 路斯

■花の色が美しい季節になりました。私は本学の芳藍賞を受賞して卒業をさせていただきました。とても運が良かったと思ひます。先生方に感謝しなければなりません。学業での厳しいご指導や悩み事がある時の優しいご相談などが私を成長させていただきました。これから卒業に向かう皆さんには早い段階で自分の目標を立てて、その目標に向かって悔いの無いように頑張ってください。



佐藤 優希

■この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思ひます。この賞が頂いたのも4年間ご指導くださった先生方、共に頑張ってきた友人、温かく見守ってくれた家族など皆さんのサポートのおかげであり感謝の気持ちでいっぱいです。学生生活は勉強やサークルでとても充実しており、あつという間の4年間でした。在学生の皆さんも悔いの残らないよう1日1日を大切に過ごしてください。



中津 桃子

■この度は芳藍賞という素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思ひます。四国大学での4年間を振り返ると、苦勞もありましたが、それ以上に楽しく充実した時を過ごせたと思ひます。ご指導頂いた先生方、共に国家試験を乗り越えた友人達、支えてくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。四国大学で培った経験や知識を生かし、目標に向かい努力していこうと思ひます。4年間ありがとうございます。



久米 萌夏

■この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思ひます。共に学びあった仲間や熱心にご指導くださった先生方、いつも温かく見守ってくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。現在は、夢であった保育士として子どもたちと充実した生活を送っています。大学生活で学んだことを生かしながら、これからも日々邁進していきたいです。



仁木 博子

■浪人しようか迷って入学した四国大学でしたが、入学した以上、私はここでしかできないことや新しいことにどんどん挑戦し、自分の世界を広げていこうと決め、4年間頑張ってきました。自分から行動を起こせば、学部が違っても声をかけてくれたり背中を押してくれたりする多くの人と出会えました。自分が居る場所で精一杯頑張ってきた良かったです。



中丸沙代子

■この度は芳藍賞という素晴らしい賞をいただき、大変嬉しく思ひます。私がこの賞を受賞できたのは、友達存在が大きいと思ひます。何でも気兼ねなく話せる友達に、勉強も精神面も沢山支えられ頑張りが続けたことができた4年間でした。みんながいなければ、私はこの賞を受賞できていなかったと思ひます。友達は宝物です。皆さんも友達を大切に、充実した日々を送ってください。



野曾場愛未

■芳藍賞という名誉ある賞をいただけて、大変光栄に思ひます。学生生活を振り返ってみると、決してまじめにコツコツと勉強に取り組んでいたわけではありません。部活動をしたり友人と遊んだりして学生生活を楽しみました。しかし定期試験勉強は集中して取り組みました。その積み重ねが今につながったと思ひます。後輩の皆さんも四国大学の学生生活をメリハリをつけて楽しんでください。



丹羽 光樹

■この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、本当にありがとうございます。短大生活を振り返ると、充実した毎日を過ごすことができたと思ひます。これも、支えてくれた先生方や家族がいたからです。これから先、大変なこと、つらいことがあると思ひます。今までの経験、感謝の気持ちを忘れずに生きていこうと思ひます。



幸木 玲菜

■2年間という短い時間の中で栄養士免許はもちろんのこと取得できる全ての資格を取るという目標のため努力しました。将来の夢である栄養士としての知識・技術を十分に学ぶとともに、友人と過ごした日々や親身な先生方との出会いが私の人生の一つの宝物です。



西山さつき

■この2年間、私は様々な経験をし、多くの学びを得ることが出来ました。なかでも困難に出会った時、逃げださず悩み考え、自分と向き合う事で、成長できるという事を学びました。後輩の皆さんも大変な事があっても、先生方が支えてくれるので、臆することなく色々な事に挑戦し多くの事を学んで欲しいと思います。



佐藤 愛紗

■この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。2年間という短い時間の中で、保育の勉強や実習、学生GPでの活動、サークル活動など、とても濃い充実した時間を過ごすことができました。支えてくださった先生方や友人には本当に感謝しています。四国大学での思い出を胸に、今後も頑張っていきたいです。



米崎 守透

■私の夢は幼稚園教諭になることでした。しかし絵を描くことが苦手でピアノも触ったことがなく、四国大学の幼児教育保育科に入学したときも不安でいっぱいでした。ところが大学生活が始まると私の不安は、絶対にいい先生になってやるという熱意に変わりました。四国大学にはいつも味方であってくれる先生方や支えてくれる仲間がいます。自分らしく夢を形にしてください。応援しています。



早川 志保

■大学生活では、授業やレッスンを通じて沢山の新しい先生方や友達と出会い、音楽の世界の広大さを教えて下さいました。初挑戦だったバンドではアンサンブルの難しさを、音楽療法では目に見えない音楽の力を感じました。学んだことを活かし、音楽の力を届けられる演奏者になれるよう努力していきます。



山下 千聡

■この度は芳藍賞という素晴らしい賞を頂き嬉しく思います。特に目標としていた展覧会で団体、個人とも結果を残すことができました。すべては先生方の熱心な指導のおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れず、卒業しても恩返しができるよう日々励んでいきたいです。四国大学は夢を叶えられる場所です。後輩の皆さんも頑張ってください。



渡邊 浩樹

■この頃私の部屋に変化がございました。美しく豪華な置時計がやってきて、威光を放っているのです。芸術分野で本賞を受けた私は、これまで芸術書道以外の事はドブへ捨てて参りました。時間を守る事はその代表。しかし、副賞のこの置時計が睨みを利かせ始めてより、かなぐり捨ててきたものを嫌嫌引揚げています。



小川 菜々

■この度は「芳藍賞」というすばらしい賞を頂き、大変光栄に思います。公募展や自治体からの依頼など、作品制作をメインに活動した大学4年間でした。充実して過ごせたのも親身に接して下さった先生方、支えてくださった友人たちのおかげです。本当にありがとうございます。社会人になっても、大学で経験してきたことを生かして前へと進んでいきます。



山本 真子

■私は2年間という短い期間でしたが周りの仲間に恵まれてとても有意義な学生生活を過ごすことができました。これからもデザインコースで学んだことを糧に自分の夢に向かって頑張りたいと思います。



村尾 茉優

■この度芳藍賞という名誉ある素晴らしい賞を頂き大変嬉しく思います。大学生活を振り返ると3年生の冬、ケガをした時先生方や仲間、家族に支えてもらい辛かったりハビリも乗り越える事が出来ました。これからも周りの方への感謝を忘れず4月から社会人として頑張ります。本当に有難うございました。



喜屋武美紘

■今回このような特別な賞を頂いたことをとても光栄に思います。支えてくださった皆さんのお陰で無事に卒業する事ができ、素晴らしい賞を頂いたと思っております。在学中のみなさんも日々仲間と切磋琢磨しあいサークルや勉学に励んでいることと思います。4年間という時間はあっという間です。一日一日を大切に大学生活を楽しんでください。



中野 佑衣

■この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、誠に有難うございます。私は4年間、辛いことや苦しいことがあっても、いつも書道に助けられてきました。これは懇切丁寧にご指導下さいました、先生のおかげに他なりません。就職は書に関するお仕事ではないですが、今後も書道を行くつもりです。4年間の活動がこのような形で評価され、感謝の気持ちでいっぱいです。在学生の皆様、それから、これから入学してくる皆さん。4年間で自分を見つけ、自分と闘い、自分の道を探し続けて行って下さい。今回はありがとうございます。



和泉 早紀

■この度は、芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。この四年間、先生方には熱心なご指導とここでしか出来ない様々な体験をさせて頂きありがとうございました。私にとって非常に成長できた四年間であったと思います。大学生活で得たことをこれからに活かし、高められるよう日々精進していきたいです。

## 平成29年度 芳藍賞受賞者

### 【学業・研究の分野】

#### 〈大学院〉

1	文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程	2年	長野 勇輝
2	経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	2年	坂東 正子
3	人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	2年	上田 留莉
4	看護学研究科看護学専攻修士課程	2年	歌川 智代

#### 〈大学〉

1	文学部日本文学科	4年	志内 瑞菜
2	文学部書道文化学科	4年	井上 咲季
3	文学部国際文化学科	4年	菱井 彩香
4	経営情報学部経営情報学科	4年	竹内 結花
5	経営情報学部メディア情報学科	4年	阿 路斯
6	生活科学部生活科学科	4年	村田和佳子
7	生活科学部管理栄養士養成課程	4年	佐藤 優希
8	生活科学部管理栄養士養成課程	4年	中津 桃子
9	生活科学部児童学科	4年	久米 萌夏
10	生活科学部児童学科	4年	仁木 博子
11	看護学部看護学科	4年	中丸沙代子
12	看護学部看護学科	4年	野場愛未

#### 〈短期大学部〉

1	ビジネス・コミュニケーション科	2年	丹波 光樹
2	人間健康科食物栄養専攻	2年	幸木 玲菜
3	人間健康科介護福祉専攻	2年	西山さつき
4	幼児教育保育科	2年	佐藤 愛紗
5	幼児教育保育科	2年	米崎 守透
6	音楽科	2年	早川 志保

### 【芸術・スポーツ・その他の分野】

#### 〈芸術〉

1	文学部書道文化学科（書道）	4年	山下 千聡
2	文学部書道文化学科（書道）	4年	喜屋武美紘
3	文学部書道文化学科（書道）	4年	中野 佑衣
4	文学部書道文化学科（書道）	4年	渡邊 浩樹
5	生活科学部生活科学科（デザイン）	4年	和泉 早紀
6	生活科学部生活科学科（デザイン）	4年	小川 菜々
7	生活科学部生活科学科（デザイン）	4年	山本 真子

#### 〈スポーツ〉

1	生活科学部生活科学科（陸上競技）	4年	村尾 茉優
---	------------------	----	-------

#### 〈その他〉 該当者なし

# 地域教育プログラムの体系化

— 先進的地域貢献大学「四国大学」 —

少子高齢化や地方経済の悪化による地方の疲弊が進む昨今、地方の私立大学への期待と関心が高まっています。このような中、本学は「社会・地域に貢献できる就業力に富む人の育成」を教育指針のひとつに掲げ、先進的地域貢献大学として多くの地域貢献活動を実施しています。

特に文部科学省の採択を受けた大学COC事業とCOC+事業では、「とくしまで学び育てる」を合言葉に多彩な事業に継続的に取り組んでおり、その一例として昨年度は次のような取り組みを行いました。

- 地域志向型研究・地域教育プログラム実施
- 「新あわ学」構築・『大学的徳島ガイド』発刊・「あわ検定」実施
- 創業支援事業実施（とくしまサイコー塾、とくしま学生ビジネスプラン道場等）

2月25日に開催した「あわ検定」には、160人の学生や一般の方が徳島の歴史や文化、自然、暮らしなどに関する幅広い知識を問う問題にチャレンジし、94人が第1回の「あわ検定」合格者となりました。

これらCOC事業、COC+事業以外にも、徳島県や市町村、地元の企業・団体との連携により、大学が蓄積した知見や学生の柔軟な発想を活かした数多くの地域貢献活動を行っています。これらの活動を通じて、学生が地域の現状と課題を把握し、地域社会に主体的に参画し、地域の課題解決に貢献できる人材へと成長すること、ひいては「地域に信頼され、愛される四国大学」となることを期待しています。

※COC:Center of Community 地(知)の拠点整備事業



とくしま学生ビジネスプラン道場



第1回 あわ検定

「きみのやる気を応援します！」

## 平成29年度 学生GP活動報告会開催

平成30年4月17日(火)に、共通講義棟R101・102教室にて、学生GP活動報告会を開催しました。平成29年度学生GPには教育研究活動及び社会・地域貢献に関わる学生の自主的な取り組みが15プロジェクト採択され、昨年6月中旬より活動が行われました。

報告会では、約200人の在学生及び教職員の前で今回のプロジェクト活動内容の報告、今後の課題、後輩たちへのメッセージが発表されました。参加者からは、「発表を聞くことでGP活動について知ることができた」「活動内容が分かりやすかった」「学生のうちに社会と触れられるきっかけになりそうだ」「今の自分ならどのようなプロジェクトを企画するか考えてみた」「自分も参加してみたい」などの声が聞かれました。

平成30年度の募集も始まり、多数の応募が集まっています。

四国大学学生プロジェクト支援事業とは、四国大学（大学院・短期大学部を含む）において、学生が自主的に取り組む教育研究、課外活動及び社会・地域貢献などに関わるプロジェクトを支援し、学生の創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的とした支援事業です。

※GPとは「Good Practice（優れた取り組み）」の略です。

No	プロジェクト名	グループ
1	よみがえれ！地域の文化遺産—四国大学発信—	日本文学科
2	四国大学発 ブックトークプロジェクト—ひろげよう！みんなのえほん—	日本文学科 文学研究科
3	届け書道の魅力!! ~かぜまー×地域活性化~	書道文化学科
4	商業書道し隊	書道文化学科
5	四国大学発 国際交流サークル—教室を飛び出せ！地域に広げる国際交流の輪—	国際文化学科
6	経営情報学科活性化プロジェクト	経営情報学科
7	徳島に行ってみ隊 ~僕たちが伝える徳島の魅力~	5学科合同 (国際、経済、メディア、児童、管束)
8	Smile Connected Dance ~人の心を繋ぐ~	児童学科
9	子育て応援パフォーマンス しこぼんず	児童学科
10	ボランティアスピリッツ、若い力で地域貢献II—ゴールデンZ（ジー）クラブ—	児童学科
11	今だからこそ分かること—制限された環境での保育について—	児童学科
12	児童学科魅力発見プロジェクトの会 J.P.	児童学科
13	こまった訓~炊きだせ防災意識~ in 四国大学	管理栄養士養成課程
14	看護学部発!! 次世代ナイチンゲールプロジェクト—足湯（足浴）を科学する~	看護学科
15	シコオン Radio project—FMラジオで発信する音楽の魅力~	短期大学部音楽科



# キャリアセンターだより

## キャリア教育支援課

近年の就職内定率については比較的高い水準で推移していますが、国による「働き方改革」の掛け声のもと、ワーク・ライフ・バランスの実現も今後の適正な労働環境の継続にとって重要であり、新規学卒者の職業選択においても大きな要素となってきます。それぞれの夢や希望を実現するためには、自己の適性等を十分に知るとともに、将来を託す事業所を理解したうえでの仕事選びは益々重要となってきます。

さらに、中央教育審議会より示された「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」においては、社会的・職業的自立や学校から社会・職業への円滑な移行に必要な力の要素として、「基礎的・汎用的能力」(「人間関係形成・社会形成能力」、「自己理解・自己管理能力」、「課題対応能力」、「キャリアプランニング能力」の4つの能力を具体的内容とする)の重要性が謳われています。

当課では、「基礎的・汎用的能力」を養成するための学生対象就業力育成セミナーなどキャリア教育を計画・実施し、学生一人ひとりにとって有意義な「勤労観・職業観」の育成を図っています。

また、キャリア相談センターを設置し、“いつでもなんでも気軽に相談できる窓口”として、学生がキャリアに関わる意思決定をおこなうにあたっての相談・支援や情報提供などを目的としています。臨床心理士3名を配置してカウンセリングや心理検査をおこなうなど、学生の自発的な活動を促進しています。(相談スケジュール等は右のとおり)

教員試験対策講座及び公務員試験対策講座も引き続き計画・開

講しておりますが、特に今年度は各自治体が求める面接試験への対策講座を新しく開講しました。また、いつでも受講生の質問にも対応できる公務員試験対策学習室(P602)や教職関係学習室(U館4階(旧463)、N701・702)も開室しており、更なる学習環境の充実を図っています。

近年の新しい取組として、本学と徳島大学及び徳島県内の経済団体との共同調査研究会において、徳島県の観光資源の発掘とその活用に取り組んでいます。3月に開催された研究発表会では、本学学生のプランが最優秀に選定されるなど、地域課題解決力の育成にも繋がっており、更なるキャリア教育の充実をめざして取り組んでいます。



研究発表会

## 臨床心理士による就職相談について

解決したい事や悩んでいる事・話したいと思う事など、どんな内容でも構いません。

- 武田 知也 先生 毎週月曜日 13:00~17:00
- 百々 恵子 先生 毎週水曜日 13:00~17:00
- 澤部 雅代 先生 毎週金曜日 13:00~17:00

## 学校法人四国大学 平成29年度決算及び30年度予算

### 1 資金収支計算書

科目	(単位:千円)	
	平成29年度決算	平成30年度予算
学生生徒等納付金収入	3,272,333	3,300,355
手数料収入	43,828	39,701
寄付金収入	7,238	5,500
補助金収入	836,931	805,395
資産売却収入	331,473	955,000
付随事業・収益事業収入	93,353	101,586
受取利息・配当金収入	99,577	97,000
雑収入	185,155	180,319
借入金等収入	280,000	300,000
前受金収入	670,223	643,056
その他の収入	1,282,108	1,222,500
資金収入調整勘定	△ 877,237	△ 795,620
前年度繰越支払資金	3,036,955	2,932,641
収入の部合計	9,261,937	9,787,433

### (支出の部)

科目	平成29年度決算	平成30年度予算
人件費支出	2,718,899	2,865,597
教育研究経費支出	831,970	952,139
管理経費支出	249,965	211,600
借入金等利息支出	4,281	4,183
借入金等返済支出	224,292	216,698
施設関係支出	582,634	559,500
設備関係支出	119,797	93,830
資産運用支出	608,880	1,121,700
その他の支出	1,055,997	904,630
予備費		26,000
資金支出調整勘定	△ 254,414	△ 330,972
次年度繰越支払資金	3,119,636	3,162,528
支出の部合計	9,261,937	9,787,433

\*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

### 2 事業活動収支計算書

科目	(単位:千円)	
	平成29年度決算	平成30年度予算
学生生徒等納付金	3,272,333	3,300,355
手数料	43,828	39,701
寄付金	7,238	5,500
經常費等補助金	825,139	805,395
付随事業収入	91,884	100,123
雑収入	188,496	180,319
教育活動収入計	4,428,918	4,431,393
人件費	2,727,338	2,819,226
教育研究経費	1,300,288	1,428,289
管理経費	304,210	269,889
徴収不能額等	5,000	5,000
教育活動支出計	4,336,836	4,522,404
教育活動収支差額	92,082	△ 91,011
受取利息・配当金	99,577	97,000
その他の教育活動外収入	1,469	1,463
教育活動外収入計	101,046	98,463
借入金等利息	4,281	4,183
教育活動外支出計	4,281	4,183
教育活動外収支差額	96,765	94,280
經常収支差額	188,847	3,269
資産売却差額	34,293	95,000
その他の特別収入	16,274	4,200
特別収入計	50,567	99,200
資産処分差額	3,778	1,000
その他の特別支出	83,834	68,225
特別支出計	87,612	69,225
特別収支差額	△ 37,045	29,975
[予備費]		26,000
基本金組入前当年度収支差額	151,802	7,244
基本金組入額合計	△ 568,978	△ 411,888
当年度収支差額	△ 417,176	△ 404,644
前年度繰越収支差額	1,770,800	1,244,475
翌年度繰越収支差額	1,354,710	851,619

### 3 貸借対照表

科目	(単位:千円)	
	平成29年度末	平成30年度末
固定資産	28,988,817	28,988,817
有形固定資産	19,003,607	19,003,607
特定資産	9,623,604	9,623,604
その他の固定資産	361,606	361,606
流動資産	3,313,534	3,313,534
資産の部合計	32,302,351	32,302,351
(負債の部)		
固定負債	2,176,565	2,176,565
流動負債	1,165,576	1,165,576
負債の部合計	3,342,141	3,342,141
(純資産の部)		
基本金		
第1号基本金	26,515,606	26,515,606
第2号基本金	519,424	519,424
第3号基本金	313,931	313,931
第4号基本金	256,537	256,537
基本金合計	27,605,498	27,605,498
繰越収支差額	1,354,711	1,354,711
翌年度繰越収支差額	1,354,711	1,354,711
純資産の部合計	28,960,209	28,960,209
負債の部及び純資産の部合計	32,302,350	32,302,350
減価償却額の累計額の合計	8,219,262	8,219,262
徴収不能引当金の合計	5,000	5,000
基本金未組入額	1,435,489	1,435,489

# 第69回 四国地区大学総合体育大会 (四国インカレ)

第69回四国地区大学総合体育開会が平成30年6月22日(金)～7月15日(日)の期間、香川県内各会場で開催されます。本学からは12競技に参加します。団体競技では女子バスケットボール部、男女弓道部、個人競技でも水泳、弓道、陸上競技を中心に上位進出が期待されます。会場に足を運び応援しましょう。本学参加競技の日程・会場は下表の通りです。



## 四国インカレ日程・会場一覧 (四国大学生出場種目のみ)

競技	日時	会場
陸上競技	6月30日(土)・7月1日(日)	屋島レクザムフィールド (高松市屋島陸上競技場)
水泳競技	6月30日(土)・7月1日(日)	香川県立総合水泳プール
軟式野球	6月22日(金)～6月24日(日)	津田総合公園野球場 長尾総合公園野球場
硬式庭球	7月6日(金)～8日(日)	香川県総合運動公園テニスコート 高松市亀水運動センター庭球場
バスケットボール	6月23日(土)・24日(日)	高松市牟礼総合体育館 ツインパルながお
バレーボール	7月7日(土)・8日(日)	善通寺市民体育館
サッカー(男子)	6月23日(土)・24日(日)	香川県総合運動公園サッカー・ラグビー場 香川県総合運動公園第2サッカー・ラグビー場 四国学院大学サッカー場
バドミントン	7月6日(金)～8日(日)	坂出市立体育館
ソフトボール	7月7日(土)・8日(日)	坂出市総社グラウンド
弓道	7月6日(金)～8日(日)	三豊市詫間町弓道場
少林寺拳法	7月7日(土)	香川大学第二体育館
フットサル	(男子) 7月14日(土)・15日(日) (女子) 7月7日(土)・8日(日)	とらまるてぶくろ体育館 香川大学第一体育館

## 新入寮生歓迎会・避難訓練

4月21日(土)、春の陽気の中、国際寮・学生寮の寮生と職員、合計81名が参加し、防災避難訓練および防災研修を行いました。館内アナウンスで寮から中央棟(A館)前まで避難した参加者は、その後、徒歩で北島町にある徳島県立防災センターに向かい、地震や津波、火事などを想定した防災体験を行いました。施設において、震度7の揺れを体感したり、実際に消火器を使って消火体験をしたりすることは、参加者にとって、地震や津波、火事の恐ろしさを知る機会となりました。また、帰校してからの新入生歓迎会では、「人間知恵の輪」ゲームやドッジボールなど、先輩寮生企画のふれあい活動を通して、文化の垣根を超えて交流を深めることができました。



## 平成31年度 入試日程

### ●推薦入試

試験日	11 / 4(日)
-----	-----------

### ●一般入試

試験日	I 期	S 型	II 期
	2 / 3(日)	2 / 15(金)	3 / 6(水)

### ●大学入試センター試験利用入試

試験日	出願締切日		
	前期	中期	後期
1 / 19(土)・20(日)	2 / 7(木)	2 / 28(木)	3 / 13(水)

### ●AO入試(体験型)(面談日)

①	②	③	④	⑤
6 / 17(日) (短期大学部のみ)	7 / 16(月・祝) (短期大学部のみ)	8 / 5(日)	8 / 25(土)	9 / 17(月・祝)

### ●AO入試(自己推薦型)(面談日)

I 期	II 期	III 期
9 / 24(月・振休)	12 / 8(土)	3 / 17(日)

### ●スポーツ分野特別入試

芸術分野特別入試(学科指定)〈学科共通(吹奏楽)〉**NEW**  
グローバル分野特別入試 **NEW**

試験日	I 期	II 期	III 期
	9 / 24(月・振休)	12 / 8(土)	2 / 16(土)

入試区分・期によっては、実施しない学科・課程があります。出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ (<https://www.shikoku-u.ac.jp>) でご確認ください。

## 見つけよう、君の未来。 オープンキャンパス Open Campus 2018

### 開催日程

2018年6月17日(日)	10:00～16:00
2018年7月16日(月・祝)	10:00～16:00
2018年8月5日(日)	10:00～16:00
2018年8月25日(土)	10:00～16:00
2018年9月17日(月・祝)	10:00～16:00

### 参加申込み

参加希望日の直前の金曜日(必着)までに、ホームページ、または電話で、高校名、氏名、希望学科を連絡してください。

#### 申込先

〒771-1192

徳島市応神町古川 四国大学 広報課

☎ 0120-65-9906(平日9:00～17:30)

FAX 088-665-9907

URL <https://www.shikoku-u.ac.jp/>

